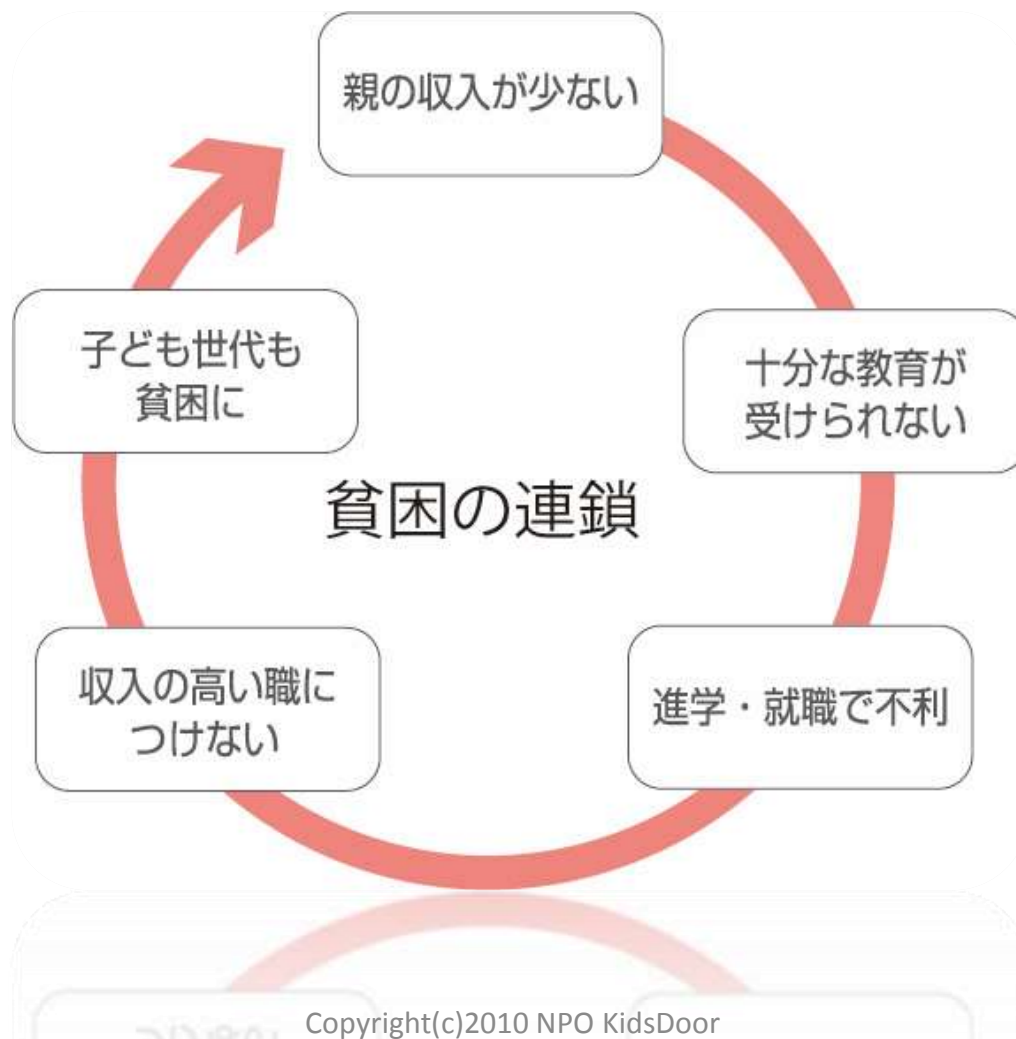




すべての子どもが夢や希望を持てる社会に

特定非営利活動法人キッズドア

キッズドアは、 すべての子どもが夢や希望を持てる社会を目指して 困難な環境にある「日本」の子どもを支援



子どもの貧困率

16.3%

(+0.6%)

>

全体の貧困率

16.1%

(+0.1%)

※18歳未満の子ども

貧困ライン一人当たり 122万円/年未満
住居、食事、教育、医療、余暇 etc

ひとり親家庭の子どもの貧困率は 54.6%

OECD加盟30カ国中最悪。

母子家庭の就労率は81%（世界上位）

年間就労収入は181万円

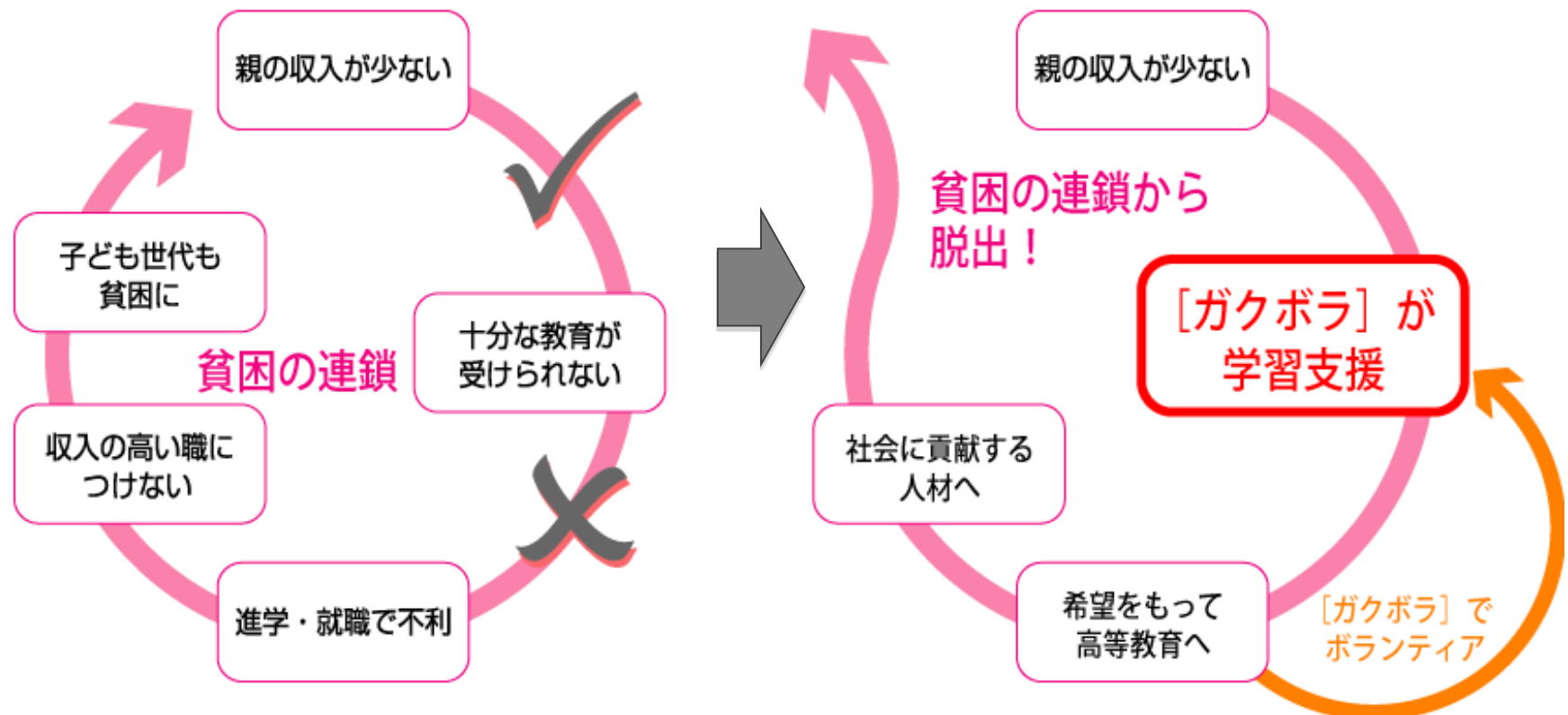
正規職員39% < パート47%

どの子が貧困かわかりますか？



学習支援で貧困の連鎖を断ち切る

学習支援ボランティアが、貧困層に無償の学力支援を提供
「お金がないから」で、子ども達に将来をあきらめさせない！



塾に行けない中学3年生のための 無料の都立高校受験対策講座 [タダゼミ]



2010年

受験勉強も追い込み時期
10時～18時までの学習会で
聞いた一言

今日のお昼代 予算100円！

フードバンクとの協働スタート

2010年 秋 セカンドハーベスト様との協働スタート
[タダゼミ]学習会でのおやつ提供開始

2010年11月～2011年2月
受験生応援パックとして、ご希望のご家庭にパントリーサービス
(2回/月 計6回 食料品をお届け)

2011年3月 東日本大震災 東北に活動拠点拡大

東京に避難された子育て家庭へのパントリーサービス

2013年7月～2014年3月
[タダゼミ]仙台のご家庭にパントリーサービス 57世帯 1回/月×10ヶ月

2013年8月から 東京事業部でおやつ提供開始
[タダゼミ]、ひとり親家庭や生活保護家庭の学習支援現場 5か所

2013年12月～2014年3月
東京事業部の希望家庭にパントリー事業再開

食料が困窮家庭に届けるもの

いつも、夜遅くまで仕事をして、閉店間際のスーパーに駆け込んで、見切り品を買って、急いで夕飯を作って子どもに食べさせる・・・余裕のない生活でした。

パントリーサービスを受け取って、今日は、いただいたビーフシチューとパンで、子どもと二人、ゆっくりと話しながら美味しい食事をいただいています。

本当にありがとうございます。

(息子)

「勉強も教えてもらって、こんなに美味しいものをいただいて、どうやってお返ししたらいいんだろうね」

(母)

「あなたは、今は力不足だから、がんばって勉強して自分ができるようになった時に、困っている人を助けてあげればいいんじゃないの」

……こういう会話が出来る事が、何よりうれしい

学習
支援

子どもの未来や希望を作る



食料
支援

健康を維持し、体力を作る
生活の余裕が心の余裕を作る
人間らしさを取り戻す



自立した社会人を作る

Thank you!

キッズドア